



自分の未来を発見する！

君は何で社会に貢献する？

—日本工業大学の高大連携プロジェクトを
ご活用ください—

学長 成田 健一

今年3月でSDGsは「後半の7年半」に入りました。これまでの「前半の7年半」でSDGsの認知度は急速に高まりましたが、「誰一人取り残さない」社会の実現に向けてまだまだ課題は山積です。2050年カーボンニュートラルに向けた取組みも待ったなしです。今年から5か年計画で始まる政府の「デジタル田園都市国家構想」の総合戦略では、230万人のデジタル推進人材を育成することを謳っています。日本の未来は、高校生の皆さんの活躍にかかっています。

2022年度から日本工業大学では「データサイエンス学科」をスタートさせました。すべての学科でデータサイエンスのコアが学べる「データサイエンスプログラム」があるのも本学の特徴です。

生徒さんたちの特異な分野、興味ある分野は何でしょう。まだ見つからないという方もいるかもしれません。彼らのまだ知らない世界に触れる機会を是非つくっていただき、満足度の高い進路指導にお役立てください。

高大連携推進室の「出前授業」では、最先端の科学や次世代をになう技術进行研究している本学の教員が、皆様の高校等を訪問し、具体的に社会に貢献する姿を通して、生徒さんに大学で学ぶ面白さを伝えようと工夫しています。「大学での学び」の一端に触れ、高校生たちの様々な疑問にも答える本プログラムをどうかご活用ください。

また、高校での課題研究に本学の教員が協力したり、これから本格化する情報科目のサポートをしたりという連携活動も、いくつかの高校と始めています。幅広い高大連携の取り組みに積極的に取り組んでいきたいと思っていますので、どうかお気軽にご相談ください。